



FUSION

またMEGASTARがプラネタリウムの新時代を切り開く
常識を覆す、革新的な投影方式

すべての星が色を放ち、すべての星が瞬く
雲が流れるリアルな星空

まるでその場にいるかのような「空気感」まで



本物の夜空に起きるあらゆる現象の再現を可能にする・・・

新世代プラネタリウム投影システム『MEGASTAR-FUSION』

FUSION（融合）という言葉には特別な意味が込められています。

これまで、シャープで美しくきらめく星空を再現できる光学式と、星空の美しさでは劣るものの、建物や風景、3次元の宇宙飛行など自在な空間表現ができるデジタル式という2種類のプラネタリウムが存在しました。近年では両者を組み合わせ、星空を光学式で、それ以外のものをデジタル式で再現するというハイブリッド式投影という方法が使われるようになり、以前より多彩な表現が可能になりましたが、それでもまだ課題がありました。ドーム中央に置かれた光学式投影機では満天の星空しか映すことができず、また、ハイブリッド式投影では、例えば夜空に飛行機が飛ぶシーンを表現しようとする、飛行機に星が映りこんでしまったり、地上の風景に星が重なってしまうのです。

それに対して大平技研が開発したプラネタリウム投影システム「MEGASTAR-FUSION」は、ひとつの星空を、光学式とデジタル式両方の技術を同時に使って再現するという、全く新しい投影方式です。まさに光学式とデジタル式が融合したのです。FUSIONシステムでは、ブライスターと呼ばれる1～2等星の明るい星だけを光学式MEGASTAR(FUSION仕様機)で投影し、その他の星々と星以外の映像はデジタル式で投影します。光学式から投影される明るい星々は、一つ一つを個別にコントロールすることができ、それぞれに色が付き、瞬き、そして、デジタル式で投影された映像に連動して、自動で点いたり消えたりします。プラネタリウム業界の長年の夢だった、映像に重なった部分の光学式の星空を自在に消すことが可能になったのです。

このFUSIONシステムにより、従来のプラネタリウムではかなわなかった色々な映像表現が可能になりました。例えば、森の木々の隙間や雲の晴れ間から覗く目の覚めるような美しい星空、様々な土地の風景とその上に広がる星空。そして、夜空を埋め尽くすような無数の星たちすべてがそれぞれの色を放ちながら、キラキラと自然に瞬く様子まで。

FUSIONシステムの登場により、プラネタリウムは星空や宇宙像を再現する単なる天文シミュレーターから、星空を取り囲む人々の営みや風景までも再現する、森羅万象のシミュレーターへと進化を遂げたのです。

MEGASTAR-FUSIONが作り出す星空は、観客を世界各地の「星のある風景」へといざなってくれるでしょう。



FUSIONモードを使わなかった場合



FUSIONモードを使った場合

有限会社 大平技研

〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町4489-1

TEL: 045-507-3531 FAX: 045-507-3532

WEB: <http://www.megastar.jp/> E-mail: sales@megastar.jp

Ohira Tech